令和７（２０２５）年度

東　京　科　学　大　学

医　学　部

歯　学　部

私費外国人留学生
特別選抜
学生募集要項

東京医科歯科大学と東京工業大学は令和６（2024）年 10 月１日に統合し、東京科学大学となります。

なお、この選抜に合格した者は、東京科学大学の学生として入学することになります。

２０２４年7月

Institute of SCIENCE TOKYO

〈目　　次〉

東京科学大学の理念とアドミッション・ポリシー　・・・・・・・・・・・・・・ 1

募集要項
　１．学部学科及び募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　２．出願資格　・・・ 7
　３．出願期間及び出願方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　４．入学者選抜方法等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　５．受験者心得　・・11
　６．合格発表　・・・12
　７．入学手続　・・・12
　８．障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　９．募集要項に関する問い合わせ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　10．個人情報の取扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

東京科学大学御茶ノ水生活協同組合の資料請求　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

東京科学大学医歯学系（現・東京医科歯科大学）位置図　・・・・・・・・・・・・・・・・19

代々木ゼミナール（本部校代ゼミタワー）位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

入学者選抜日程

１．出 願 期 間（「Web 出願サイト」登録期間）
　2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 10 日（金）15 時まで
　※ 2024 年 12 月 23 日（月）10 時サイトオープン

２．試 験 期 日
　[学力検査等]　2025 年 2 月 25 日（火）
　[面 接 試 験]　2025 年 3 月 13 日（木）

３．合 格 発 表　第 1 段階選抜合格発表　2025 年 3 月 10 日（月）13 時
　　最終合格発表　2025 年 3 月 21 日（金）13 時

４．入学手続期間　2025 年 3 月 21 日（金）～3 月 27 日（木）17 時必着

５．その他

本学（医歯学系）が実施する「私費外国人留学生特別選抜」に出願する場合は，日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2023 年 6 月，11 月，2024 年 6 月，11 月実施分のいずれか）」で本学（医歯学系）が指定する受験科目を受験する必要があるので留意すること。（詳細は 9 ページ参照）

東京科学大学の理念とアドミッション・ポリシー

○ 東京科学大学のミッション・コアバリュー

ミッション：「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探求し、社会とともに新たな価値を創造する

コアバリュー：常識や型にとらわれず、あらゆる知と技術を探求し、自在に融合させる
一人一人の個性や想いを尊重し、豊かな創造の文化を育む
自らの在り方をつねに問い続け、果敢に変革し続ける

○ 東京科学大学の教育理念

「挑戦し続けるフロントランナー」と「知と癒しの匠」としての気概と人間力をあわせ持ち、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探求し、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出する。

○ 医歯学系の教育理念と養成する人材像

１．幅広い教養と豊かな感性を備えた人材

病める人と向き合う医療人として、患者の痛みが分かり患者を取り巻く様々な状況をも理解できる、豊かな教養と人間への深い洞察力、高い倫理観と説明能力を備えた人材を養成する。

２．自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人材

学業あるいは研究に当たり、常識や型にとらわれず、疑問を投げかけ、あらゆる知と技術を探求し、自在に融合させ、自ら解決する能力を持つ、独創的な研究とイノベーションを推進できる人材を養成する。

３．国際感覚と国際競争力に優れる人材

研究成果が即座に世界に伝播する現代において、その情報と時間の共有化ができ、医学・医療の最尖端に挑戦し続ける人材を養成する。

【アドミッション・ポリシー】
《求める学生像》
本学の基本理念に共感し，本学（医歯学系）で学ぶという強い意志をもった多様な人材を国内各地のみならず世界各国から受け入れたいと考えています。
本学（医歯学系）の使命は，研究者・医療人のリーダーを育て，広く社会・人類に貢献する人材を育成することです。それを実現するためには，幅広い教養と知識や，医療・生命科学への旺盛な好奇心のもと，問題を発見し，解決していく能力が必要となります。
また，本学（医歯学系）に入学し培われた経験は，日本国内のみならず，世界に発信していかなければなりません。そのためには，国内外に幅広く目を向け，医療・社会に貢献・還元するという使命感を在学中から意識し，卒業後に実践していく能力が必要です。
このように，本学（医歯学系）で学ぶために必要な基礎学力と，それをさらに発展させる力，自ら考え学習する能力と，それを生涯にわたって継続する力と意志，年齢相応の成熟度を備え，社会に貢献するために必要な倫理観およびこれから伸びる力を有している人材を求めます。

《入学試験の基本方針》
本学（医歯学系）の入学試験では，学力検査などにより，高等学校において修得すべき知識・技能と，それらを基にした応用力・展開力を評価します。
面接および提出書類により，医療に従事する者としての資質および適性，医療・生命科学領域に対する強い関心をもち，それらの将来的な課題に対し，自ら考え解決しようとする力およびこれまでの主体性をもった取り組み（高等学校等在籍時の自己の活動，国際感覚に優れる活動など）を評価します。

医学部医学科

【教育理念】
疾患の治療と予防及び健康の保持・増進を研究し，その成果を広く医療・福祉に応用する医学の発展を担う指導者を育成します。

【教育目標】
１．幅広い教養と豊かな感性を備え，広い視野と高い倫理観をもつ人間性を培う。
２．自ら問題を提起して解決し，医学のフロンティアを切り開く創造能力を修得する。
３．世界的規模で働く国際人としての意識を持ち，世界に貢献できる医師・医学研究者を養成する。

【アドミッション・ポリシー】
《求める学生像》
１．医学・医療に深い関心をもち，生涯にわたり学習し，知識と技能を向上させる意志を有している。
２．卓越した知的能力，科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
３．優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
４．他者への思いやりや協調性があり，国内外の多種多様な状況を理解して分析し，未来を想像する力を備えている。
５．本学医学科の教育に耐えうる日本語能力を有するとともに，将来は国際語を駆使し，国際的に貢献，活躍する意志と能力を有している。

《入学試験の基本方針》
学力検査以外の評価方針を記載します。
面接では，医学・医療への関心と医療人としての適性，コミュニケーション能力，積極性および協調性を評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科が医学科教育の土台となります。各教科において基礎学力を幅広く身につけておくことが必要です。本学（医歯学系）入学前に身につけておく基本要件は，高等学校での履修教科・科目の基本からの理解です。理数系科目においては，常になぜそうなるかを考えながら，より高い学力を獲得するよう心がける必要があります。また医学の基盤となる生物学についての理解を深め，普段から医学・医療に関する知識を得るように努力してください。医学科教育においては，社会的一般常識，読解力，作文能力，コミュニケーション能力も重要です。多様な背景をもつ人たちとやりとりできるようなレベルを目指して社会的視野の涵養に努め，また日本語・英語能力の向上に努めてください。

医学部保健衛生学科

【教育理念】

本学科は，看護学，検査技術学の２つの専門領域における知識・技術を教授することにとどまらず，豊かな教養と高い倫理観に裏づけされた医療人としての感性を有し，学際的視野にたち，自ら問題を提起し，これを解決できる能力を備えた医療人を養成します。

【教育目標】

〈看護学専攻〉

高度先進化する科学技術の基礎理解力を持ち，少子高齢化社会における保健医療・福祉等のさまざまな職種と連携して，専門職としての役割を果たす人間性豊かな人材，および教育・研究・実践の場を将来牽引し，看護学の発展と人々の幸福に寄与できる人材を育成する。

〈検査技術学専攻〉

先端医療技術の進展に対応しうる学際的視野と研究能力を有する資質の高い人材および医学，保健医療における検査技術の発展とその教育・指導に従事する人材を育成する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

１．保健医療および看護学または検査技術学を修得して社会に貢献したいという熱意を有している。
２．探究心が旺盛で，自ら考え，自ら問題に取り組み解決しようとする姿勢を有している。
３．専門的知識や技術を学ぶための基礎学力を有している。
４．国際性の形成に必要な，広い視野と外国語の運用能力を有している。
５．医療人としての人間性を育むために必要な，コミュニケーション能力，他者への思いやり，責任感，倫理観を備えている。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

小論文では，日本語の文章を読んで理解する力，それに基づいて自分の考えをまとめて文章で表現する力などを評価します。

面接では，保健医療および看護学または検査技術学への関心，探究心やコミュニケーション能力などを確認します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習したことが基本になることはもちろんですが，「覚える」学習にとどまらず，日頃から「自ら調べ，自ら解決し理解を深めてゆく」姿勢を心がけて欲しいと思います。英語力の向上にも計画的に取り組んでください。

歯学部歯学科

【教育理念】

豊かな人間性を有し，使命感をもって全人的な歯科医療を実践し，国民の健康維持・増進に寄与するとともに，国際的視野から歯学・歯科医療の向上に貢献できる指導者を育成します。

【教育目標】

１．幅広い教養を身につけ，歯科医師としての豊かな人間性を培う。
２．基本的な科学の原理と概念を理解し，生命科学の知識を修得する。
３．科学的探究心をもち，自ら問題を発見し，解決する能力を身につける。
４．全身を理解した上で，口腔領域の疾患の予防，診断，治療に関する知識と基本的技術を修得する。
５．社会における歯学・歯科医療の役割とその重要性を理解する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

１．歯学・歯科医療に深い関心をもち，高水準な歯科医学を修得できる十分な基礎学力と日本語能力を備えている。
２．文化の違いを超えて，協調性と協働性をもち，将来国際的に活躍したいという強い信念をもっている。
３．豊かな人間性と他人に対する思いやりの気持ちをもっている。
４．問題解決や知識追求に対する強い意欲と行動力を備えている。
５．語学力に優れ，国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えている。
６．適切な社会性をもち，歯学・歯科医療分野で指導的役割を果たせる積極性がある。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

面接では，歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性，コミュニケーション能力，積極性および協調性を評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが入学後の歯学科教育の土台となります。特に，大学受験で選択しなかった理科科目（特に生物）の基礎学力を身につけておいてください。また，将来，国際的視野をもって活躍し，最先端の生命科学を修得するには，高い英語の学力が求められるので，英語能力の向上を常に目指してください。そして，普段から， 社会や医学・医療に関心をもち，幅広い知識を蓄え，自分の意見をもち，それを明確に伝えられる表現力，医療人に求められる高い倫理観と信頼される人間性を身につけるように心がけてください。将来， 多様な職種の人々と連携して行動ができるよう，日頃から明確な目的意識，積極性，協調性をもつように心がけてください。

歯学部口腔保健学科

【教育理念】

温かく豊かな人間性を有し，口腔保健の立場から，人々の健康で幸せな生活の実現のため，専門的知識および技術をもって広く社会貢献し，指導的役割を果たすことのできる人材を育成します。

【教育目標】

〈口腔保健衛生学専攻〉

１．生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し，生命科学の知識を修得する。
２．基本的人権を尊重し，相手の心情と行動を理解して人と接する能力を身につける。

３．社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
４．心身のさまざまな状態を理解し，口腔保健に関する知識および技術を修得する。
５．科学的探究心と問題解決能力を身につけ，生涯学習への意欲を培う。
６．保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
７．口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

〈口腔保健工学専攻〉
１．生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し，生命科学の知識を修得する。
２．深い人間理解と医療人としての高い倫理観，豊かな感性を身につける。
３．社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
４．QOL の向上に関わるものつくりの専門家として，自らの高度な知識と技術を社会に還元する意欲を養う。
５．科学的探究心と問題解決能力を身につけ，生涯学習への意欲を培う。
６．保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
７．口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

【アドミッション・ポリシー】
《求める学生像》
〈口腔保健衛生学専攻〉
１．口腔保健に関心を持ち，それを修得するための基礎学力と日本語能力を備え，さらに発展させる意志がある。
２．自ら考え，学習する能力を有し，それを生涯にわたって継続する力と意志がある。
３．人を思いやる心と優れたコミュニケーション能力を備えている。
４．科学的探究心をもって問題点を抽出し，解決に導く強い意欲と行動力を備えている。
５．口腔や全身の健康問題に対して，国際的に貢献，活躍する意志がある。
６．保健・医療の分野において積極的に指導的役割を果たす意欲がある。

〈口腔保健工学専攻〉
１．口腔保健に興味をもち，それを十分修得できる基礎学力と日本語能力を備え，さらに発展させる力をもっている。
２．柔軟性のある思考ができ，豊かな人間性，健全な社会性を備えている。
３．口腔機能の維持，再建に深い関心をもち，ものつくりへの意欲がある。
４．科学的探究心をもち，生涯を通じ学習意欲を持続できる。
５．世界に目を向け，将来国際的に活躍したいという強い信念をもち，口腔保健工学のグローバルリーダーとなる意欲がある。

《入学試験の基本方針》
学力検査以外の評価方針を記載します。
〈口腔保健衛生学専攻〉
小論文では，与えられた課題に対して内容を要約する力と自身の考えを述べる力を評価します。
面接では，口腔保健衛生学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

〈口腔保健工学専攻〉
実技では，ものつくりの意欲と空間認識能力を評価します。
小論文では，与えられた課題に対して内容を要約する力と自身の考えを述べる力を評価します。
面接では，口腔保健工学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

〈口腔保健衛生学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健衛生学専攻における教育の土台となります。特に，大学受験で選択しなかった理科・社会の科目の基礎学力を修得しておくことが望まれます。また，国際的視野をもって活躍し，最先端の学問を修得するには，高い英語力が求められます。さらに，社会や保健・医療・福祉に関心をもち幅広い知識を蓄え， 協調性とコミュニケーション能力，医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるようにしてください。

〈口腔保健工学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の基礎学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健工学専攻における教育の土台となります。普段から，社会，保健・医療・福祉およびものつくりに関心をもち幅広い知識を蓄え，協調性とコミュニケーション能力，医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるように心がけてください。特に，ものつくりに重要な立体認識の力を高めるよう努めるとともに，国際的視野をもって活躍するために必要となる英語能力の向上に取り組んでください。

学士課程新入生対象「大岡山 Day」の実施

理工学系学生と医歯学系学生の相互履修の一環として，2025 年 4 月以降に入学する学士課程新入生を対象に，入学直後の 4 月～5 月の週 1 回を，全員が大岡山キャンパスにて集い，学ぶ「大岡山 Day」として設定する予定です。

「大岡山 Day」では，全新入生が共通の必修科目「立志プロジェクト」等を共に学ぶことなどにより，学院・学部の垣根を越えた相互交流を図っていただくことを目的としています。

募　集　要　項

１．学部学科及び募集人員

学　部　学　科			修業年限	募集人員
医　学　部	医　学　科		６年	若干名
	保健衛生学科	看　護　学　専　攻	４年	若干名
		検査技術学専攻	４年	若干名
歯　学　部	歯　学　科		６年	若干名
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	４年	若干名
		口腔保健工学専攻	４年	若干名

（注）入学後に他の学科又は同一学科内の他の専攻へ転籍することはできない。
学部学科等についての詳細は，別冊「入学案内」を参照のこと。

２．出願資格

本学（医歯学系）に入学を志願することができる者は，日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）で，**独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2023 年 6 月，11 月，2024 年 6 月，11 月実施分のいずれか）」において，本学（医歯学系）が指定する教科・科目を受験し**，次のいずれかに該当するものとする。

(1) 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）
(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
(5) 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE A レベル資格）又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（国際Ａレベル資格）を有する者

（注）日本の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者は，対象とならない。
※独立行政法人日本学生支援機構が直近に実施する試験実施日は次のとおりである。
○「2024 年度日本留学試験（第 2 回）」日本国内：2024 年 11 月 10 日（日）
（注）「2024 年度日本留学試験（第 2 回）」の出願期間は，2024 年 7 月 1 日（月）から 7 月 26 日（金）まで。

［問い合わせ先］
独立行政法人　日本学生支援機構
URL: https://www.jasso.go.jp/ryugaku/

３．出願期間及び出願方法

出願は，「Web 出願サイト」により行うこととし，次に掲げるとおりとする。

(1) 出願期間（「Web 出願サイト登録期間」）
2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 10 日（金）15 時まで
※2024 年 12 月 23 日（月）10 時サイトオープン
(2) 出願方法

①https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/private/にアクセスして，「Web 出願サイト」の「インターネット出願利用手順」を参照し，出願手順の確認を行うこと。
②https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/private/にアクセスして，「Web 出願サイト」に登録し，入学志願票の作成・印刷を行うこと。
③出願書類（入学志願票等）を書留速達郵便で提出すること。
なお，大学に直接持参しても一切受理しない。
2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 10 日（金）17 時必着
④出願期間内に到着した場合であっても，書類等に不備がある場合は，受理しないことがある。
⑤出願期間を過ぎて本学（医歯学系）に到着したものは，いかなる理由（天災によるものは除く。）であっても受理しない。

(3) 出願書類等提出先
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
東京科学大学　湯島キャンパス入試課

(4) 出願受理の確認及び受験票の出力
①「Web 出願サイト」において，出願書類等が受理されたことを確認すること。
②「Web 出願サイト」において，受験番号が付番された「受験票」を出力すること。
注１．1 月 13 日（月）以降，受験票の出力ができる準備ができた段階で，本学（医歯学系）より「Web 出願サイト」に登録した，メールアドレスに連絡する。
注２．試験当日は，「本学（医歯学系）の受験票」を必ず持参すること。
注３．「本学（医歯学系）の受験票」は，合格後の入学手続き時に必要となるので大切に保管すること。
注４．本学（医歯学系）より「Web 出願サイト」に関する緊急の連絡がある場合は，ウェブサイト上に掲載する。

(5) 出願書類

出願書類		摘要
1	入学志願票	「Web出願サイト」から出力した用紙を提出すること。
2	履歴書	本学（医歯学系）所定の様式１に，志願者が自筆で記入すること。
3	身元保証人届出書	1.本学（医歯学系）所定の様式２によること。 2.身元保証人は，国内に居住する日本人とする。
4	卒業証明書及び学業成績証明書	1.学校教育における 12 年の課程のうち，日本の高等学校に相当する課程の卒業証明書及び成績証明書 2.国際バカロレア資格等を有する者は，同資格証明書及び成績証明書 ※何らかの理由によりオリジナル（原本）が提出できない場合は，大使館又は公証人役場等の公的機関で，オリジナル（原本）から正しく複製されたものであることを証明したコピーを提出すること。 3.和文・英文以外の場合は，和訳又は英訳し，翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校，大使館等の公的機関で証明を受けて添付すること。
5	日本留学試験の受験票（写）	日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の受験票のコピー

6	住　民　票　等	1.居住している市区町村長の発行する在留資格及び在留期間が明示されているもの。 2.外国から直接出願する場合は，戸籍抄本又は市民籍等出身国の公的機関が発行する居住証明書 3.和文・英文以外の場合は，和訳又は英訳し，翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校，大使館等の公的機関で証明を受けて添付すること。
7	入 学 検 定 料	18,660 円 （入学検定料 17,000 円＋郵送料 1,660 円（830 円×2）） 支払時に，「Web 出願サイト」手数料が別途発生する。なお，「Web 出願サイト」手数料は入学検定料の支払い毎に発生する。）

※出願手続完了後の提出書類の返却及び内容変更は認めない。

※出願手続が完了した者の入学検定料は，いかなる理由があっても返還しない。

４．入学者選抜方法等

⑴ 選抜方法

入学者の選抜は，日本留学試験及び学力検査の成績により第１段階選抜を行う。その合格者について更に面接試験を実施し，各々総合判定により入学者を選抜する。なお，日本留学試験と学力検査の配点比率は 1:1 とする。

大学入学共通テストは課さない。

⑵ 選抜試験

日本留学試験

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2023 年６月，11 月，2024 年６月，11 月実施分のいずれか)」において，本学（医歯学系）の学部・学科・専攻が指定する受験科目を全て受験しなければならない。

（注）直近に行われる「2024 年度日本留学試験（第２回)」の出願期間は，2024 年７月１日（月）から７月 26 日（金）まで。

日本留学試験で本学（医歯学系）が指定する受験科目及び出題言語

学部・学科等			受験科目	出題言語
医学部	医学科		日本語	日本語
			数学（コース 2)	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から２科目選択	
	保健衛生学科	看護学専攻	日本語	日本語
			数学（コース 1)	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から２科目選択	
		検査技術学専攻	日本語	日本語
			数学（コース 2)	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から２科目選択	
歯学部	歯学科		日本語	日本語
			数学（コース 2)	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から２科目選択	
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	日本語	日本語
			数学（コース 1)	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から２科目選択	

		口腔保健工学専攻	日本語	日本語
			数学（コース1）	
			理科（「物理」，「化学」，「生物」）から2科目選択	

※指定以外の出題言語での受験及び1科目でも受験しない場合は，本学（医歯学系）の学力検査等の受験を認めない。

学力検査等

本学（医歯学系）の個別学力検査等の前期日程試験と同一の学力検査等を次のとおり実施する。

①学力検査等の受験科目，日程及び会場

学部・学科等			受験科目	実施時間	実施日・会場
医学部	医学科		数学	9:30～11:00	2025年2月25日（火） 代々木ゼミナール （本部校代ゼミタワー） 東京都渋谷区代々木2-25-7 ※試験会場は追加する場合がある。
			理科	12:30～14:30	
			外国語	15:50～17:20	
	保健衛生学科	看護学専攻	小論文	12:30～14:30	
			外国語	15:50～17:20	
		検査技術学専攻	数学	9:30～11:00	
			理科	12:30～14:30	
			外国語	15:50～17:20	
歯学部	歯学科		数学	9:30～11:00	
			理科	12:30～14:30	
			外国語	15:50～17:20	
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	小論文	12:30～14:30	
			外国語	15:50～17:20	
		口腔保健工学専攻	実技	9:30～10:30	
			小論文	12:30～13:30	

②学力検査等の教科・科目・出題範囲等

教科	科目	出題範囲等		時間	配点
数学	数学Ⅰ	全範囲	左の出題範囲内から出題する	90分	120点
	数学Ⅱ	全範囲			
	数学Ⅲ	全範囲			
	数学A	図形の性質，場合の数と確率			
	数学B	数列			
	数学C	ベクトル，平面上の曲線と複素数平面			
理科	物理（物理基礎・物理）	全範囲	左の3科目から2科目を選択して受験 ※出願後の選択科目の変更は認めない	120分	120点
	化学（化学基礎・化学）	全範囲			
	生物（生物基礎・生物）	全範囲			

外国語	英語コミュニケーションⅠ	全範囲	左の出題範囲内から出題する	90分	120点
	英語コミュニケーションⅡ	全範囲			
	英語コミュニケーションⅢ	全範囲			
	論理・表現Ⅰ	全範囲			
	論理・表現Ⅱ	全範囲			
	論理・表現Ⅲ	全範囲			
小論文	将来，医学，歯学又はそれぞれの医療に従事する者としての適性及び論理的思考，問題発見と解決の能力等を評価する。			※1	※2
実　技	筆記用具，直定規１本（三角定規は不可），カッターナイフ１本を持参すること。実技試験中は衣服が汚れる恐れがあるので，エプロン等を用意すること。実技試験課題は事前に一般選抜学生募集要項にて公表する。			60分	100点

※1 口腔保健工学専攻は60分，それ以外の学科（専攻）については120分とする。
※2 口腔保健工学専攻は100点，それ以外の学科（専攻）については180点とする。

面接試験

第１段階選抜に合格した者に対し，個人面接を行う。

〇面接試験の日程及び会場

学部・学科等名	実　施　日	時　間	場　　所
全学部・全学科	2025年3月13日（木）	午前中	東京科学大学湯島キャンパス 東京都文京区湯島1-5-45

５．受験者心得

(1) 学力検査等受験者心得

①本学（医歯学系）の学力検査等において，学部・学科・専攻別の受験科目を受験しなかった者は，不合格とするので注意すること。

②本学（医歯学系）の「受験票」は，学力検査等の当日，必ず持参すること。また，合格した場合の入学手続にも必要となるので，大切に保管すること。

③試験当日は，試験会場の入口で，係員に「受験票」を提示すること。

④試験当日は，8時30分から9時00分までの間に入構し，掲示等により各自の試験室等を確認の上，試験室に入室し，机上の受験番号札の横に「受験票」を置き着席すること。

※看護学専攻，口腔保健衛生学専攻については，11時00分から12時00分の間に入室すること。（室内では静粛にすること。）

⑤やむを得ない理由により遅刻した者は，試験開始後30分までは受験を認める。ただし，試験時間の延長は認めない。（遅刻者は，係員の指示に従うこと。）

⑥各試験が開始されてから終了までの間は退室を認めない。ただし，試験中発病等やむを得ない場合には，手を挙げて監督者の指示に従うこと。

⑦解答は「黒の鉛筆又はシャープペンシル」で記入し，万年筆・ボールペン及び色鉛筆等は使用しないこと。

⑧試験室の机上には，「時計（時計機能だけのもの，アラームの使用は不可）・黒の鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り」以外の物は置かないこと。
ただし，実技については「4.入学者選抜方法等」の「(2) 選抜試験」の「②学力検査等の教科・科目・出題範囲等」表中の指示による。

⑨携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，ICレコーダー等の電子機器類は，試験

室に入る前に必ずアラームの設定を解除し，電源を切って，かばん等にしまっておくこと。試験時間中に，これらをかばん等にしまわず，身に付けていたり，手に持っている場合は，不正行為となるので，注意すること。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を命じられ，それ以後の受験はできなくなる。また，受験した全ての試験の成績を無効とする。

⑩試験当日は，各自で昼食を持参し，休憩時間中に試験室内で適宜とること。

⑪昼食時に生じたゴミ等は，所定のゴミ箱に捨てること。（机の中や廊下等に放置しないこと。）

⑫試験終了後，退室する際は，忘れ物がないよう机の中等をよく確認すること。

⑬試験前日等に，下見のために受験生や保護者等が試験場の構内に入ることは認めない。（試験当日についても，保護者等の付き添い者は入構できないので注意すること。）

⑭試験場へは，公共交通機関を利用すること。自動車や二輪車での来場は固くお断りしている。

⑵ 面接試験受験者心得

①面接試験は，第１段階選抜を合格した者に対し行う。

②日本留学試験及び学力検査を受験しても，面接試験を受けなかった者は，不合格となるので注意すること。

③面接の方法は，受験者１名ずつ行う個人面接とする。

④面接の時間・場所（面接会場・面接控室）等は，第１段階選抜結果通知時に併せて送付する。

⑤本学（医歯学系）の「受験票」は，面接当日必ず持参し，面接控室入口の係員に提示・確認を受けた後，指示された面接控室で待機すること。

⑥面接当日の詳細な注意事項の伝達は，面接控室で行う。

⑦試験場へは，公共交通機関を利用すること。自動車や二輪車での来場は固くお断りしている。

６．合格発表

第１段階選抜合格発表　2025 年 3 月 10 日（月）　13 時

最終合格発表　2025 年 3 月 21 日（金）　13 時

⑴ 受験者全員に選抜結果を通知する。

⑵ 合否照会システム（https://www.gouhi.com/tmdu/）にて発表する。ただし，合否照会システムでの発表は参考として閲覧の上，必ず上記の結果通知により確認すること。

⑶ 電話による「合格発表」に関する問い合わせには一切応じない。

７．入学手続

⑴ 入学手続期間

2025 年 3 月 21 日（金）～3 月 27 日（木）17 時必着

① 書留速達郵便にて，3 月 27 日（木）17 時までに必着のこと。

②「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」制度を利用する者（利用を考えている者）は，入学手続時に入学料を納入した場合，本制度を利用できなくなるので，事前に教育推進部学生支援課湯島学生支援室　学生支援総括グループへ問い合わせること。（「入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について」（15 ページ参照））

⑵ 送付先

〒113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45

東京科学大学　湯島キャンパス入試課

⑶ 入学手続に必要なもの

① 令和 7 (2025)年度東京科学大学（医歯学系）受験票（試験時に持参したもの）

② 入学料 282,000 円（2024 年度実績）

（注）1. 別紙「入学料納付証明書貼付台紙」に入学料（282,000 円）を振り込んだことがわかるもの

（例：銀行窓口での振込依頼書，ATM ご利用明細票，インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）を貼付すること。

入学料振込先：三菱 UFJ 銀行　本店

普通預金　7897102

国立大学法人　東京科学大学

※　振込人氏名の前に必ず「受験番号（7 桁）」を入力し振り込むこと。

2. 振込手数料は，振込人負担となる。

③受験票返送用封筒（入学手続後）

（注）長形 3 号の封筒に，合格者の住所・氏名・郵便番号を明記の上，郵便切手（760 円）を貼付し，3 つ折りにすること。

(4) 授業料（2024 年度実績）

前期分　321,480 円	年　額　642,960 円
後期分　321,480 円	

※授業料は，Web による預金口座登録（Web での手続きが難しい場合は，用紙にて預金口座振替依頼書の提出)により，入学後に指定された預金口座から自動引き落としとなる。

(5) その他

①入学料・授業料については，改定が行われた場合は，改定時から新料金が適用される。

②入学料・授業料の納付に関する問い合わせ先

財務部経理課資金管理グループ（TEL: 03-5803-5048）

③入学手続期間内に入学手続を完了しない者は，入学を辞退したものとして取り扱う。

④納付済みの入学料は，いかなる理由があっても返還しない。

⑤他の国公立大学・学部に入学手続を完了した者は，入学手続を行うことができない。

⑥本学（医歯学系）の入学手続を完了した者は，他の国公立大学・学部に入学手続を行うことができない。

⑦入学後，入学料・授業料の他に別途，諸経費が必要となる。（入学関係書類とともに 3 月下旬頃に案内を送付する。）

８．障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）

本学（医歯学系）に入学を志願する者で，障害（学校教育法施行令第 22 条の 3 に準拠）があり，受験上又は修学上配慮を必要とする者は，出願に先立ち，本学（医歯学系）と事前相談を行うことが必要となるので，健康診断書等関係書類を添えて申し出ること。必要な場合は，本学（医歯学系）において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等により相談を行い，その相談結果により，障害の種類・程度に応じた配慮事項を決定する。

なお，体幹及び両上下肢等に障害があり，代筆解答を必要とする者は，出願期間前のできる限り早い時期に申し出ること。

（注）1.日常生活において，ごく普通に使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を持参して受験する場合も，受験上の配慮の申し出が必要となる。

2.出願後に不慮の事故等（交通事故，部活動中の事故，発病等）のため受験上の配慮を希望する者は，「受験票」及び「医師の診断書」を持参し申し出ること。

なお，申し出が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできないような場合には，希望する受験上の配慮が行えないこともあるので，注意すること。

≪申し出及び事前相談の期限≫　2024 年 12 月 13 日（金）まで

≪連絡先≫　〒113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45

東京科学大学医歯学系（現・東京医科歯科大学）湯島キャンパス入試課

メール: nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp

FAX: 03-5803-0106

９．募集要項に関する問い合わせ

照会は，メール又は FAX により行うこと。（氏名，返信用のメールアドレス又は返信用の FAX 番号を記入すること。）

≪本募集要項の内容に関する照会先≫
〒113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45
東京科学大学医歯学系（現・東京医科歯科大学）
湯島キャンパス入試課
メール: nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp
FAX: 03-5803-0106
≪査証取得・入国手続に関する照会先≫
〒113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45
東京科学大学医歯学系（現・東京医科歯科大学）
学生支援課湯島学生支援室湯島留学生支援グループ
メール: fssu@ml.tmd.ac.jp
FAX: 03-5803-0366

10. 個人情報の取扱い

個人情報については，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき，次のとおり取り扱う。

⑴ 個人情報の利用
①出願書類に記載された個人情報については，入学者選抜業務（出願登録処理，選抜実施，合格発表，入学手続）を行うために利用する。
②入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を，今後の入学者選抜及び大学教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合がある。
（調査研究の発表に際しては，個人が特定できない形で行う。）
③入学者の個人情報については，教務関係（学籍管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，授業料免除・奨学金申請，就職支援等），授業料徴収及び研究教育振興関係に関する業務を行うために利用する。

⑵ 個人情報に関する業務の委託
上記⑴ の各種業務での利用に当たっては，個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で，一部の業務を外部の事業者に委託することがある。

入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について

（注）問い合わせ先：教育推進部学生支援課湯島学生支援室　学生支援総括グループ
（kousei.adm@ml.tmd.ac.jp）

１．高等教育の修学支援新制度について

（1）制度概要

学部学生は、修学支援新制度による以下の 2 つの支援が受けられますので、申請を希望する者は、必ず以下の手続きを行ってください。

（制度の詳細は下記ホームページでご確認ください）

https://www.tmd.ac.jp/campuslife/scholarship/JASSO/JASSO.html

1 給付奨学金の支給〔日本学生支援機構（JASSO）〕
2 授業料等減免（授業料・入学料に係る経済支援〔文部科学省〕）
※修学支援新制度の対象者は区分に応じて入学料・授業料が免除されます

（2）申請手続きについて

支援対象となるためには、まず上記 1.の JASSO 給付奨学金に申請し、採用される必要があります。（本制度の支援対象となるには、JASSO 給付奨学金と授業料等減免、それぞれの「申請」が必要です。）申請方法等を十分に確認の上、遺漏なく手続きを行ってください。

【要確認】JASSO 給付奨学金（予約採用）は、大学入学の前年、高校在学中に申請しておくことをお勧めします。(申請方法等詳細は在学する高校に早めにお問い合わせください。既卒者も卒業した高校にお問い合わせください)

① 予約採用者（奨学生採用候補者）の手続き

予約採用者（奨学生採用候補者）は以下のホームページの［>奨学生の募集について >①予約採用］の項目を確認のうえ，速やかに「採用候補者決定通知」の写し（写真）を教育推進部学生支援課湯島学生支援室　学生支援総括グループ［kousei.adm@ml.tmd.ac.jp］にメールに添付して提出してください。学生支援総括グループがこのメールを受領した後，今後必要な手続きについてメールで連絡します。この連絡がない場合は奨学金振り込みが開始されません。

https://www.tmd.ac.jp/campuslife/scholarship/JASSO/JASSO.html

② JASSO 給付奨学金（在学採用）の手続き

JASSO 給付奨学金（在学採用）は、大学入学後（学籍番号取得後）の申請となります。(JASSO 給付奨学金（予約採用）で採用された者はこの手続きは不要です)

４月上旬から中旬に全学メールで通知するので、条件を満たす者は申請してください。

【重要】上記①、②の学生ともに、下記手続きを行ってください。

※修学支援新制度の予約採用者及び４月申請予定者は入学料を入学手続き期間中に納付せずに「入学料徴収猶予申請書「様式 2」または「様式 2-2」」を提出すること。「入学料徴収猶予申請書「様式 2」または「様式 2-2」」は下記 HP よりダウンロードしてください。

入学料・授業料免除・徴収猶予について(Admission & Tuition Exemption/Deferment)

https://www.tmd.ac.jp/campuslife/exemption/

（3）注意事項

※日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金の採用候補者（予約採用）並びに，入学後に JASSO 給付奨学金に申請を予定している者（在学採用）は，入学料を誤って振り込まないでくださ

い。
なお、授業料等減免を申請することで、結果通知までは徴収が猶予されます。
授業料等の「徴収猶予のみ」を希望する方は、当グループ［ kousei.adm@ml.tmd.ac.jp ］にメールでご相談ください。

【補足事項】
※日本学生支援機構（JASSO）の奨学生採用候補者決定通知（給付奨学金、貸与奨学金）を持っている者は、以下のホームページの［>奨学生の募集について >①予約採用］の項目を確認のうえ，速やかに「採用候補者決定通知」の写し（写真）を教育推進部学生支援課湯島学生支援室　学生支援総括グループ［kousei.adm@ml.tmd.ac.jp］にメールに添付して提出してください。学生支援総括グループがこのメールを受領した後，今後必要な手続きについてメールで連絡します。この連絡がない場合は奨学金振り込みが開始されません。
https://www.tmd.ac.jp/campuslife/scholarship/JASSO/JASSO.html

2．大学独自の入学料・授業料免除等制度について

【重要：大学独自の免除制度　申請資格について】
1 の高等教育の修学支援新制度の対象外である学生（国籍・在留資格に関する要件、または大学等に進学するまでの期間に関する要件を満たさない者）は、大学独自の入学料・授業料免除を申請することができます。
※家計の経済状況に関する要件や学業成績・学修意欲に関する要件が理由で、高等教育の修学支援新制度の対象外の学生は、大学独自の入学料・授業料免除制度には申請できませんので、ご注意ください。

詳細は本学 HP、「入学料・授業料免除・徴収猶予について」を参照すること。 https://www.tmd.ac.jp/campuslife/exemption/

(1) 大学独自の入学料免除制度［入学料：282,000 円］
〇免除
経済的に困難な学生の入学料を免除する制度である。（詳しくは本学 HP を適宜確認すること。）
※免除書類提出後は，決定通知があるまで納付しないこと。
〇徴収猶予
入学手続期間内に入学料の納付が困難で，学業が優秀と認められる者に対して許可される。
※猶予書類提出後は，決定通知があるまで納付しないこと。

◆申請方法
①入学手続き期間内に『「入学料徴収猶予申請書 -「様式 2」または「様式 2-2」』のみを教育推進部学生支援課湯島学生支援室　学生支援総括グループへ提出。
②他申請書類一式を所定の期間（4 月頃）に提出する。
（提出期間は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。）
※免除制度・徴収猶予制度共に，全額免除を許可された者または徴収猶予を認められた者を除くすべての者は，告示後 14 日以内に入学料を納付しない場合，除籍処分となりますので，注意すること。

(2) 大学独自の授業料免除等制度　〔授業料（半期分）：321,480 円〕
〇免除
経済的に困難な学生の授業料を免除する制度である。（詳しくは本学 HP を適宜確認すること。）

※免除書類提出後は，決定通知があるまで納付しないこと。
（提出期間（4 月頃）は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。）
〇徴収猶予
授業料の納付が困難で，学業が優秀と認められる者に対して許可される。
※猶予書類提出後は，決定通知があるまで納付しないこと。

東京科学大学御茶ノ水生活協同組合の資料請求

東京科学大学御茶ノ水生活協同組合は、東京科学大学医歯学系キャンパスの学生・院生・教職員一人ひとりが出し合った出資金で運営され、組合員の学生生活をサポートするため組合員の声をもとに書籍，購買，プレイガイド，食堂，共済・保険，住まい探し紹介などの事業を行っています。

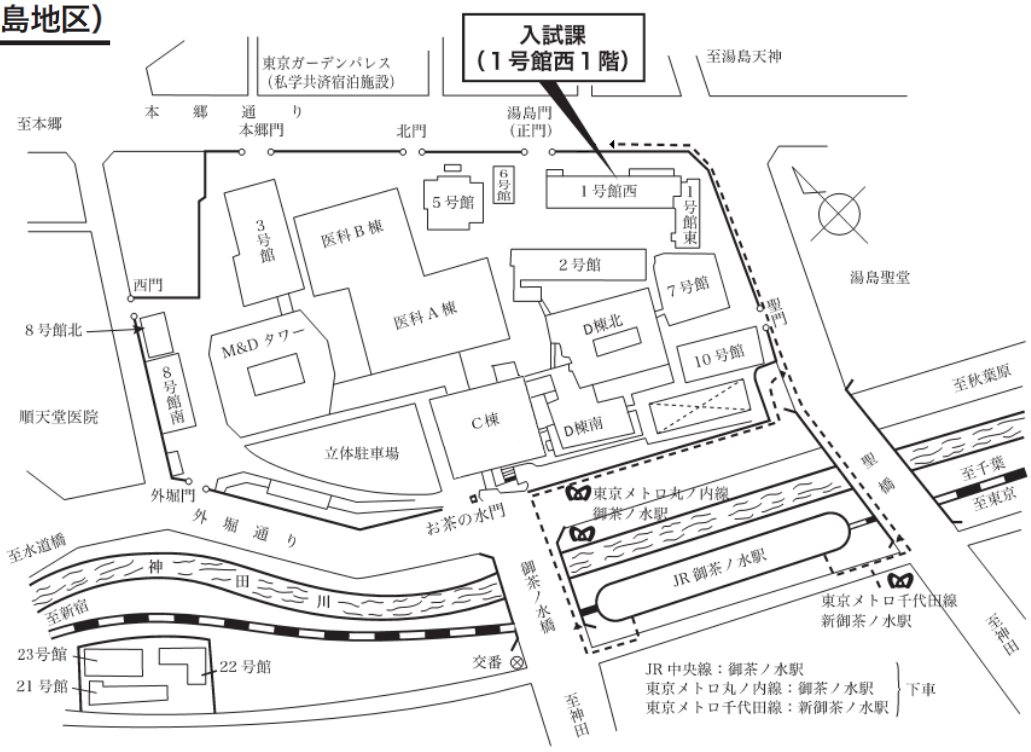
以下のホームページ及びＱＲコードから東京科学大学御茶ノ水生活協同組合への資料請求をお願いいたします。

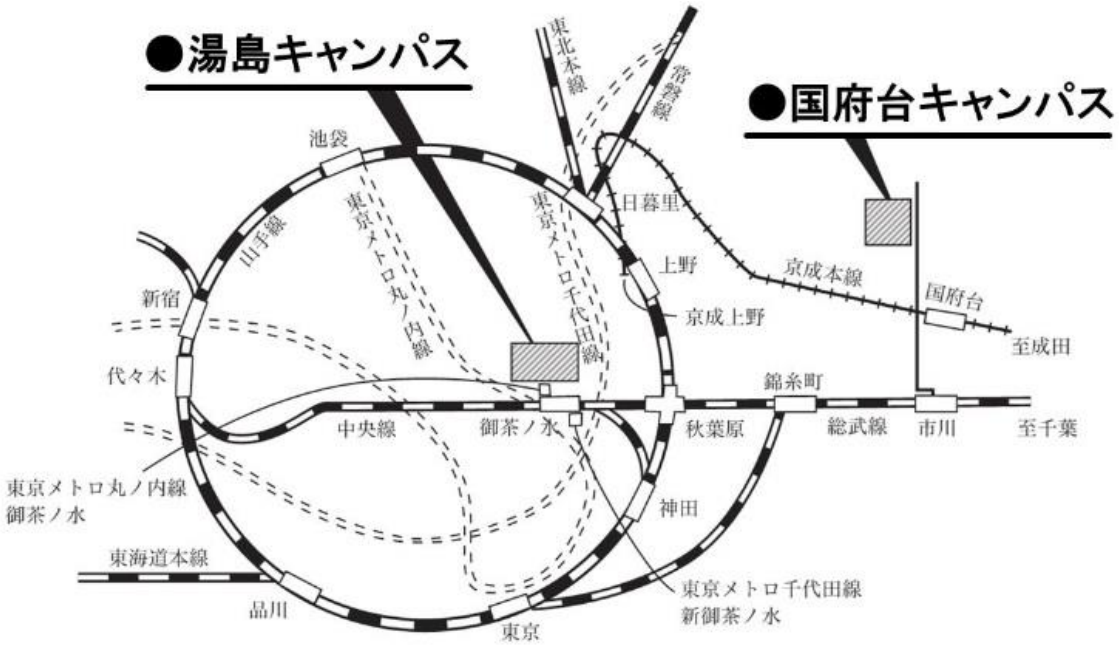
東京科学大学御茶ノ水生協　受験生・新入生応援サイト
（https://www.univcoop.jp/tmd/start/）
※10 月 1 日以降はサイト名が新しく変更されます

なお、当生活協同組合と「東京科学大学つばめ生活協同組合（現 [illegible] 合）はそれぞれ、大学統合後も別の法人として存続し、引き続き現大学内で事業[illegible]、「東京科学大学理工学系キャンパス（現 東京工業大学）」と、「東京科学大学医歯学系キャンパス（現 東京医科歯科大学）」に受験・入学される皆様におかれましては、各学系キャンパスの属する大学生協に資料請求をいただきますようお願いいたします。

東京科学大学医歯学系（現・東京医科歯科大学）
位置図

◉本　学
（湯島地区）

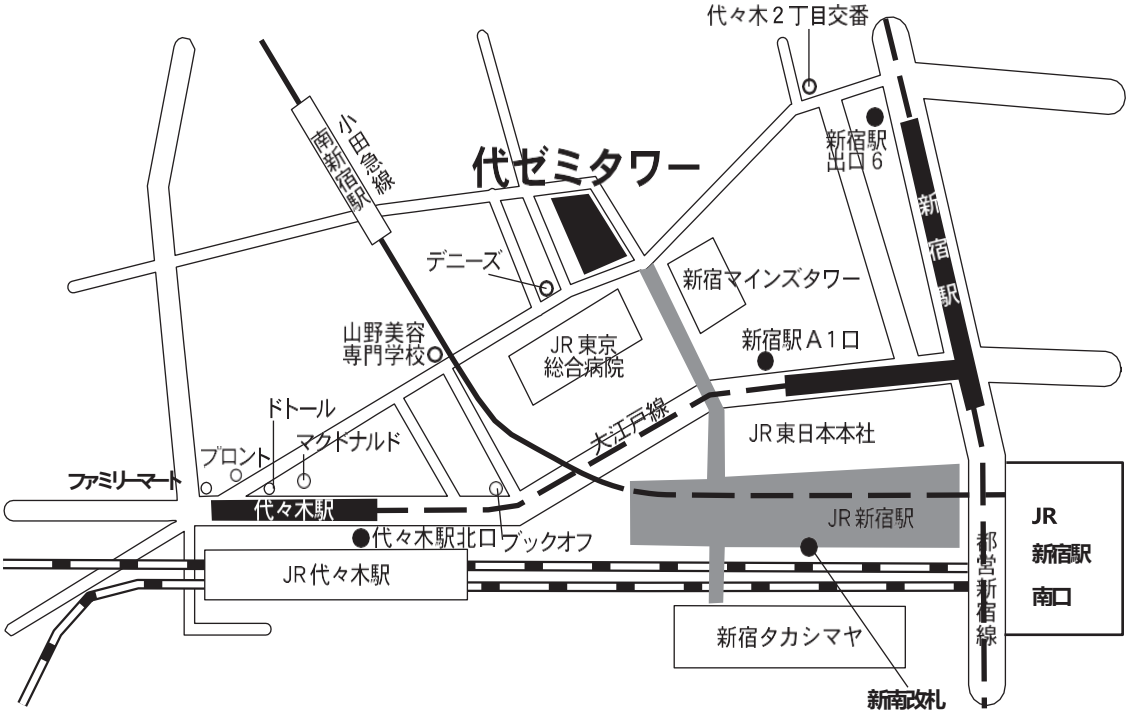




代々木ゼミナール（本部校代ゼミタワー）位置図

東京都渋谷区代々木2-25-7

JR「新宿駅」新南改札より徒歩５分
JR・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」北口より徒歩５分
都営地下鉄・京王新線「新宿駅」Ａ１口より徒歩２分
都営地下鉄・京王新線「新宿駅」出口６より徒歩３分
小田急線「南新宿駅」より徒歩３分



Institute of
SCIENCE TOKYO

湯島キャンパス
所在地　〒 113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45
URL　https://www.tmd.ac.jp/